

平成 30 年 1 月 吉日

全国紫明クラブ 会員各位

全国紫明クラブ 会長 眞柴眞明

2 月新年例会のご案内

講師：榎本 知佐 氏（えのもと ちさ）

明治大学法学部出身

東京電力ホールディングス株式会社

執行役員 ソーシャル・コミュニケーション室長

講演：『東京電力はどう変わったか』

1 日時

平成 30 年 2 月 9 日（金） 18:00 受付開始、18:30 開会

2 会場

明治大学校友会館 [紫紺館 4 階] 千代田区神田小川町 3-22

3 内容

(1) 講演会 18:30～19:20 紫紺館 4 階

(2) 懇親会 19:30～21:00 紫紺館 4 階

4 会費

男性 8,000 円（2007 年以降卒の方は 5,000 円）

女性 5,000 円

5 出欠のご返事

メールか FAX で 1 月 31 日（水）までにお願ひします。

メール：meiji.shimei@gmail.com へ送信下さい。

FAX：0422-70-5491 へ送信下さい。（A4 サイズのまま）

12 月忘年例会に 『 出席 ・ 欠席 』

会員名 _____〈会社名： _____ 卒業年： _____ 学部： _____〉

同伴者 _____〈会社名： _____ 卒業年： _____ 学部： _____〉

2018年2月 新年例会講師のご紹介

榎本 知佐 氏 (えのもと ちさ)

東京電力ホールディングス株式会社

執行役員 ソーシャル・コミュニケーション室長



【略歴】

大学卒業後、リクルートで13年間勤務し、就職情報・とらば一ゆ・住宅情報など出版媒体事業を経験。

その後、フィリップスをはじめとする外資系企業で広報責任者を歴任。日本企業とグローバル企業での豊富な経験を元に、2014年より東京電力ホールディングス（2016年東京電力から社名変更）に入社。

2011年の震災後に設置されたソーシャル・コミュニケーション室を担当し、社外の視点から社内の経営層や広報部門に対して提言やアドバイスを行なっている。

40名の原子力エンジニアをリスクコミュニケーターとして抱え、世の中の関心、わかりやすい説明や対話についての教育・研修を実施。一方、これまで東電の広報部門で取り組むことのなかった海外との直接交流にも着手し、特にイギリスの企業との共同活動は外務省主催「日英原子力対話」で成功事例として紹介された。

また、欧州原子力協会主催「コミュニケーションアワード」においてはルーマニアでプレゼンテーションを実施。電力・原子力業界に身を置き4年、現在、2020年の東京五輪に向けて、福島復興を世界中に発信する準備を進めている。

明治大学法学部卒業

南カリフォルニア大学 Advanced Management Program 修了

趣味： マラソン、ゴルフ、オペラ鑑賞

2017年講演

日本マーケティング協会「グローバル企業の広報実務」

大東文化大学「東京電力のリスクコミュニケーション」

明治大学長野県校友会総会「ダイバーシティを楽しむ」